

1・2年生 「さつまいもの苗植え」

1 日時 平成29年5月30日（火）9：40～10：25

2 参加者 1・2年児童64名、老人クラブ10名 計74名

3 活動概要

(1) はじめの会

① あいさつ ② 自己紹介

(2) 苗植え

(3) おわりの会

(4) 歌のプレゼント

4 感想

(1) 児童の感想

苗を上手に植えることができたのでよかった。地域の方と話をすることができたのでよかった。

(2) 担任の感想

スムーズに活動することができた。地域の方との話や交流する姿が見られた。

(3) 参加者の感想

小学生のあいさつも上手で、たくさん話をしてくれたので楽しい時間になった。

みんなしっかり話を聞いてくれた。苗の植え方もすぐに慣れてきれいに植えていた。

来年もこのような機会があれば参加したい。子どもたちに元気をもらっている。

5 成果及び課題

○ 苗の植え方が地域の方々からのご指導のおかげで上手にできた。

○ 最初は、緊張気味であったが、時間が経つにつれて慣れてきたので積極的に交流する児童が増えた。

△ 歌のプレゼントはあったものの、苗植えだけの交流だったので、一人一人が十分な交流を深めることはできなかった。さつまいもが収穫できたら、招待して一緒に食べるなどつながりのある交流を行いたい。



児童と老人クラブが交流

湯前小1、2年生イモ植え



湯前小学校児童と老人クラブ連合会のイモ植えが5月30日に湯前小学校近くの畑で行われ、児童64人と会員12人が協力してサツマイモの苗を植えました。

児童と会員が交流する機会をつくろうと毎年開催され、30日には1・2年生がイモ植えを体験。会員が一人一人自己紹介し、1・2年生も大きな声であいさつしました。

事前に湯前町農業公社の社員がボランティアとして七つのうねを立て、マルチをかぶせるなどして協力。児童は会員に植え方を教わりながら、一人3本ずつ苗を植えていきました。「今日は私たちのためにイモ植えを手伝ってくれてありがとうございました」と言葉と歌をプレゼント。児童と会員は収穫した作物を使って、料理でも交流する予定です。